

DERWENT-ACC- 1986-194639

NO:

DERWENT-WEEK: 198630

COPYRIGHT 2006 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Clothes washing appts. - using steam ejector provided on upper cover of washing tub

PATENT-ASSIGNEE: SANYO ELECTRIC CO[SAOL]

PRIORITY-DATA: 1984JP-0249314 (November 26, 1984)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE LANGUAGE PAGES MAIN-IPC
JP 61128995 A June 17, 1986 N/A 003 N/A

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 61128995A	N/A	1984JP-0249314	November 26, 1984

INT-CL (IPC): D06F007/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 61128995A

BASIC-ABSTRACT:

A detachable steam ejector is provided on the upper cover of a washing tub contg. rotary blades. A flexible steam supply pipe is connected to the ejector, and connected by a base pipe to steam generator containing an electric heater.

USE/ADVANTAGE - Soiled cloth can be cleaned effectively without spoiling.

CHosen-DRAWING: Dwg.0/3

TITLE-TERMS: CLOTHING WASHING APPARATUS STEAM EJECT'UPPER COVER WASHING TUB

DERWENT-CLASS: F07

CPI-CODES: F03-J01,

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1986-083961

⑫ 公開特許公報(A) 昭61-128995

⑬ Int.Cl.⁴
D 06 F 7/00識別記号 庁内整理番号
7038-4L

⑭ 公開 昭和61年(1986)6月17日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 洗濯機

⑯ 特願 昭59-249314
⑰ 出願 昭59(1984)11月26日⑱ 発明者 山川 喜一郎 守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内
⑲ 出願人 三洋電機株式会社 守口市京阪本通2丁目18番地
⑳ 代理人 井理士 佐野 静夫

明細書

1. 発明の名称 先進機

2. 特許請求の範囲

(i) 図版を内蔵した洗濯機の上蓋に、ステークム噴出器を簡易自在に取付けたことを特徴とする洗濯機。

3. 発明の詳細な説明

(i) 産業上の利用分野

本発明は、通常の洗いと部分洗いを可能にした先進機に関する。

(ii) 従来の技術

水不溶性の汚れを通常の洗濯で落とすとすると、時間ばかり喰う割りには効果が上らない。一方、汚れを効率的に落す一つの手法として蒸気を吹きつけることが、特開昭52-146973号公報で知られている。落す手法を用いて水不溶性の汚れを落す場合、蒸気が衣類全体に吹きつけられるので、全體としての汚れ落し効果は上るが、その汚れが極端である時にはその衣類を必要でもないのに先進してしまうことになる。特に、先

濯をあまりしない方が良いような物の場合、落する従来例は採用しにくかった。

(iii) 発明が解決しようとする問題点

本発明は、部分的な汚れを極めて効果的に且つ簡単に落すことができるようにするものである。

(iv) 問題点を解決するための手段

本発明は、洗濯機の上蓋にスチーム噴出器を簡易自在に取付けることにより、問題点を解決するものである。

作用

即ち、スチーム噴出器を自在に設定し、或いは動かして衣類の裾部の汚れにスチームを吹きつけ、また必要によっては洗剤を繊布してから吹きつけ、その汚れを落す。更に、上蓋に付けたままスチームを槽内に吹きつけ、通常の房満時に洗濯水の温度を上げて洗浄効果を高めることができる。

実施例

以下、図面に基づいて説明すると、(i)は機体(ii)内に先進機(i)を配設した洗濯機で、上部後方にコントロールパネル(iv)を設けている。この洗

置換(1)は機械(2)内に独立した脱水槽を配置しても良く、また、先端槽(3)を洗濯槽兼脱水槽としてその外周に外槽を別途設けても良い。

(4)は先端槽(3)の内底部に配成された回転翼である。(5)は先端槽(3)の上蓋、(6)は同じく中蓋で、天板の蓋は基盤で締結してある。

(8)は上蓋(6)の裏面に弾性部材(9)…と介して取付けられた支持板で、両側に支持片凹面を設けている。(10)は支持板(8)に沿って移動して支持片凹面によつて抜き出し自在に拘束されたスチーム噴出器で、下面に多枚のスチーム噴出孔…を穿設し、この噴出孔群を中蓋(7)の上面に近接対向させている。(11)はスチーム噴出器間に連通するスチーム供給管で、蛇腹により可動性を有しており、基盤(14)を介して機械(2)内のスチーム発生器間に連通している。このスチーム発生器は、コントロールボックス(16)の給水口側からホース等を介して給水され、これを電気ヒータ等によって加熱してスチームを発生するものである。(17)は給水口(18)の閉鎖用キャップである。

ても良い。この場合の作業時間は当然短縮されるので布いたみは簡便される。

尚、スチーム噴出器間を外して手で持ち、放出孔…に布を当ててやれば、色々な箇所を拭き広げをすることができる。

(f) 先端の効果

本発明に依れば、部分的な汚れを極めて効果的に且つ簡単に落すことができ、しかも布いたみも少いものであり、使用用途の広い実用的な先端機を提供できるものである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明による洗濯機の側断面図、第2図は側蓋時の斜視図、第3図は要部の分解斜視図である。

(3)…先端槽、(6)…回転翼、(11)…スチーム噴出器。

出願人 三洋電機株式会社

代理人 弁理士 佐野 静夫

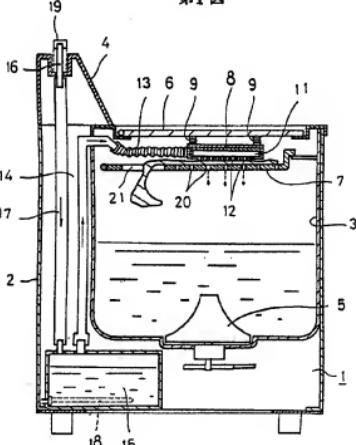
ここで、上蓋中蓋(6)は、スチーム放出孔…との対面に透孔…を穿設すると共に、基盤側(輪支端側)には大型の逃げ口…を設けている。

次に先端動作について説明すると、まず、通常の先端は先端槽(3)内に所定位まで給水し、回転翼(6)を適当な反転サイクルで駆動するものである。

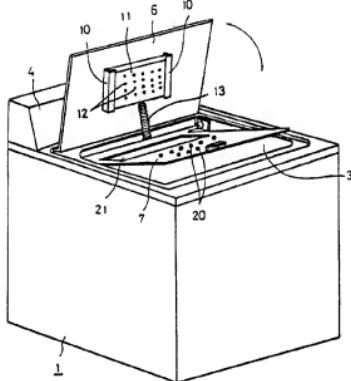
一方、機械的な汚れを落としたり、金具のシミ等を落してしまう場合は中蓋(7)上に衣類を乗せ、余分なところは逃げ口…に落し、上蓋(6)を閉成する。すると、スチーム噴出器間が衣類に弹性的にから正接し、ここでスチームを放出孔…を衣類間に吹きつける。尚、必要により衣類には洗剤を塗布しておく。従って、部分的な汚れやシミ等はスチームの放出により除去され透孔…から抜け落ちる。厚手の衣類やその他の衣類で置換に挟めないものは、中蓋(7)に乗せ、上蓋(6)からスチーム噴出器間を外して手で持ち、そしてスチームを必要部分に吹きつけていく。

そして、スチームを吹きつけた後の衣類は、必要により先端槽(3)内で通常の洗い、すすぎにかけ

第1図



第2図



第3図

